

## 株式会社IHジェットサービス

## 海外サプライチェーンの更なる可視化とトレーサビリティの実証事業



## 本事業の目的

■ 目的:  
業界初のAIを活用したデジタル通関プラットフォームへ、衛星AIS技術を活用したコンテナ船リアルタイム情報を提供し、貿易データと融合することによる情報の可視化、輸入関連費用を低減させるためのサービスを実証する。

## ■ 事業目的・背景

世界の主要港では、荷動き増加やコンテナ不足により、運送スケジュールの大幅な乱れが発生している。

本実証事業を実施したフィリピンも例外ではなく、輸入通関にかかる時間とコストはASEAN諸国内でワースト1である。

## 現地企業や政府との協力・連携

## ■ 現地パートナー：HAKOVO PTE., LTD



HAKOVO社へは以下の2点の内容を協力してもらった。

a.テクニカル：デジタル通関プラットフォーム「SmartClear」に弊社提供データを反映するシステムの開発と反映を行った。

b.マーケティング：実証事業のエンドユーザである清水建設や政府機関（関税など）とのシステム連携を行った。

また、今後の活動のため、各国の企業・政府機関とのマーケティングを行った。

## 現地の経済・社会課題

世界銀行の報告によれば、フィリピンでのBorder Compliance(入港・搬入から輸入許可までの所要時間)は2018年頃より急激に悪化しており、他のASEAN諸国に比べても著しく長い。

また、それらBorder Complianceの関連費用は、他のASEAN諸国に比べ突出して高価な費用が支払われている。

現在、輸入通関情報はオフラインでの入手、且つ、手作業により輸入関連書類の入手・作成をしている。結果、貿易関連書類の記載ミスが多発してしまっていることも原因の1つである。

そこで、国際貿易の根幹である通関を、HAKOVO社が提供する業界初のAIを活用したデジタル通関プラットフォームと、IJSが提供する衛星AIS技術とAIを導入した世界のコンテナのリアルタイム追跡とのシナジーにより国際貿易の大変革をASEANから世界へ実現する。

Cost to import, border compliance (US\$) - Philippines, Indonesia, Singapore, Malaysia, Vietnam, Thailand

World Bank, Doing Business project ( [doingbusiness.org](http://doingbusiness.org) ).  
License : CC BY-4.0



## 株式会社IHジェットサービス

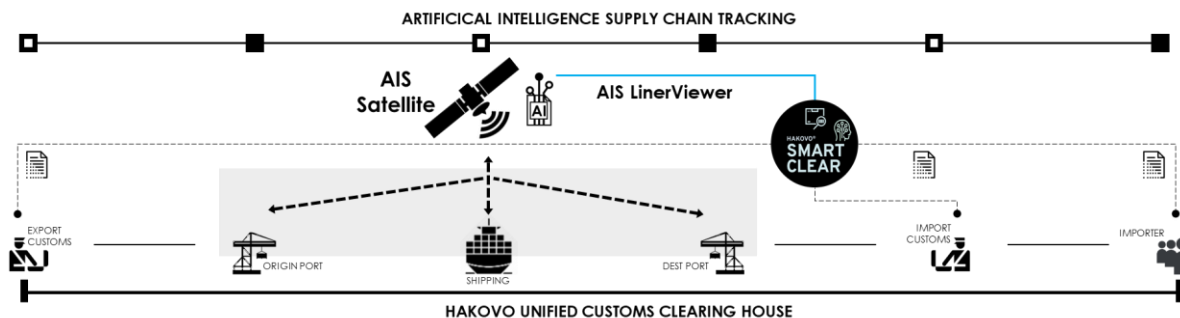
## 海外サプライチェーンの更なる可視化とトレーサビリティの実証事業



## 実証した内容

- 既存フォワーダー又はデジタルフォワーダーにないAIを駆使したデジタル通関プラットフォームを提供
- HAKOVO社デジタル通関プラットフォーム「SmartClear」上に弊社「AIS LinerViewer」から、APIを通じてAISデータとコンテナ船スケジュールデータを提供した。
- カバーしきれていなかった洋上での船舶データ取得のデジタル化を行うことにより、コンテナ物流手続きのすべての領域において、デジタル化を実証した。

APIの構造としては、IJS側よりあらかじめ応答データの計算処理を行い、「SmartClear」でリクエストされた船舶の情報について、高速にデータをレスポンスしている。



## 事業の成果/今後の予定

- 事業の成果
- 2022年2月23日に弊社「AIS LinerViewer」とパートナーのデジタル通関プラットフォーム「Smart Clear」の連携が完了、HAKOVO社の「Smart Clear」にIJSが準備したAPIのデータが反映し、POCが開始された。清水建設が受注しているフィリピン・ミンダナオ島に位置するダバオ市にバイパスを作成する「ダバオプロジェクト」でこちらのプラットフォームをご利用いただき、実証済である。
- また、2022年11月1日より正式にビジネスとしてサービスを開始している。
- 今後の予定
- 2022年11月1日のフィリピンへの正式サービス開始と同時に、HAKOVO社が本社を置くインドネシア市場でもサービスを開始した。また、タイ税関/タイ国王室系大手財閥企業とPOCを実施予定である。
- この実証事業に成功した知見を活用することにより、ASEANのみならず他国でのサービスの提供を検討しており、サウジアラビアといった中東の国を始め、全世界への展開を目指している。

